

1 海に見える丘 絵本版



- ① くすのきしげのり/作
古山拓/絵
- ② 星の環会
- ③ 1400円
- ④ E

町にやってきたひとりの画家。「キャプテン」と親しみを込めて呼ばれる彼は、だれにでも親切な人でした。お礼の代わりに屋根や塀などの色を塗らせてもらう彼を、町の人には不思議に思いますが、彼が亡くなるときにその意味がわかります。どのように生きるのか、何を遺すのか、考えさせられるお話です。

2 駅のピアノ
故国への想い



- ① 稲葉茂勝/文
吉澤みか/絵
- ② 今人舎
- ③ 1800円
- ④ E

駅のコンコースに置かれた1台のピアノ。そのピアノの前に座る青年は、内戦によって、愛する故郷、愛する家族、愛する音楽に別れを告げなければなりません。美しい挿絵と、ピアノの調べが聞こえてくるような物語を通じて、平和の尊さを訴える本です。

3 ビーナスとセリーナ
テニスを変えた伝説の姉妹



- ① 舛・ランサム/文
ジェムズ・ランサム/絵
飯田藍/日本語版監修
西村書店
- ②
- ③ 1600円
- ④ E

ビーナスとセリーナはとても仲の良い姉妹で、優秀なテニス選手です。貧しくて道具を買うお金がなくても、銃声が響くテニスコートで練習を重ね、ついに姉妹は世界で1位と2位になります。差別や困難に負けずに夢を叶えた二人の物語です。

4 やとのいえ



- ① 八尾慶次/作
- ② 偕成社
- ③ 1800円
- ④ E

「やと」とはなだらかな丘に挟まれた浅い谷のこと。やとの自然と人々の暮らしを150年に渡って、十六羅漢さんと見ていきます。詳細な絵はとてもわかりやすく、見ていて飽きません。巻末の解説もあり、人々の暮らしの移り変わりがよくわかります。

5 みんなで守れ！ふくちゃんのいのち
結核にかかったボルネオゾウ



- ① 秋川イホ/文
- ② フレーベル館
- ③ 1300円
- ④ 48ア019

ふくちゃんは、日本に一頭だけのボルネオゾウです。ころころとした外見と好奇心おうせいな性格で、動物園一の人気者ですが、結核という重い病気にかかります。「かならずふくちゃんをたすける！」と多くの専門家が愛と知恵を結集させて、ふくちゃんの命を救った、感動と奇跡のお話です。

6 しまふくろうの森



- ① 前川貴行/写真・文
- ② あかね書房
- ③ 1500円
- ④ 48マ020

巨大なヒグマやエゾリス、モモンガなどの小さな生きもの、シカやキツネ……。さまざまな生きものたちが暮らしている北海道の森の奥に、世界で最も大きいとされるしまふくろうがひっそりと住んでいます。森の神と呼ばれ、絶滅寸前の彼らの生態を、鋭く切り取った迫力の写真と熱い言葉で紹介します。

7 熊本城復活大作戦
地震から二十年かけて進む道のり



- ① 佐和みずえ/著
- ② くもん出版
- ③ 1400円
- ④ 52サ020

2016年の熊本地震で、未曾有の被害をうけた熊本城。日本が誇る名城を復活すべく、様々な分野の専門家が立ち上がります。熊本城の調査研究、災害対策、そして貴重な文化財を未来に伝えるため、修復作業に邁進する人々の熱意が、熱く胸を打つ本です。

8 お蚕さんから糸と綿と



- ① 大西暢夫/著
- ② アリス館
- ③ 1500円
- ④ 63才020

昔から続く養蚕家の仕事を写真で紹介。何万頭ものお蚕さんが、その命を糸や綿に変え、布団や衣服などが作られます。わたしたちがまとっているぬくもりは、命のぬくもりなのだを教えてくれます。失われつつある伝統技術を通して命への感謝を考えさせられる一冊です。

9 ぼくらしく、おどる
義足ダンサー大前光市、夢への挑戦



- ① 大前光市/著
今井ヨージ/絵
- ② 学研プラス
- ③ 1400円
- ④ 76才020

いじめられっ子だった著者が、中学校の文化祭で演じた劇を機に演劇の魅力に染まり、父親の反対にも負けず必死で舞台の稽古を続けていきます。ようやく道をつかもうとした矢先、交通事故で片足を失なった著者が、大きな困難を乗り越えながら、自分の夢を貫く姿には、感動を覚えずにはられません。

10 〔改訂版〕戦争にいったうま



- ① いしいゆみ/作
大庭賢哉/絵
- ② 静山社
- ③ 1000円
- ④ 91イ020

よく晴れた秋の日、マツさんの家に栗色の毛の子馬がやってきました。名前はランタン。気立てが優しく働き者のランタンが、ある日戦争に召集されます。マツさんと離れ離れになっても、目を覆うほど悲惨な戦争を体験してもなお、彼らの絆は深く、そして強いのです。感動のラストが心を震わせる本です。

9 てっぺんの上



- ① イノウエミホコ/作
スカイエマ/絵
- ② 文研出版
- ③ 1400円
- ④ 91イ020

小学5年生のエマは、母親の家出という、予想もしなかった事態を迎えます。母親のいない不安や葛藤を抱えて過ごす中で、少年レオと出会いますが、この出会いが、未来へ立ち向かう力となっていきます。困難な中でも人生は拓けるという勇気が生まれる本です。

12 AIロボット、ひと月貸します！



- ① 木内南緒/作
丸山ゆき/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1200円
- ④ 91キ020

未来科学研究所の所長が貸してくれた「AIロボットエイト」。栄太にそっくりのエイトは、家の手伝いや学校の宿題をしてくれる上に、代わりに学校にまで行ってくれます。ある日、(このままではエイトに乗っ取られる！)と思った栄太は喧嘩してしまいますが……。ちょっと不思議な友情物語です。

13 ぼくらのなぞ虫大研究



- ① 谷本雄治/作
羽尻利門/絵
- ② あかね書房
- ③ 1300円
- ④ 91タ020

クラスで「虫はかせ」と呼ばれる翔太は、授業で生きもの調べをすることに。同じチームの厚志と香織はけんかばかりで、三人の気持ちはまとまりません。校庭で見つけた「なぞ虫」を調べることになりましたが……。
友情や視点を変えて考える力を学んでいく成長の物語です。

14 しあわせなハリネズミ



- ① 藤野恵美/作
小沢さかえ/絵
- ② 講談社
- ③ 1350円
- ④ 91フ019

友達はいらない、というハリネズミは、もぐらと出会ったことをきっかけに、さまざまな体験を通してつながりができます。ハリネズミは、ふたりで過ごしてお互いを知る中で、相手を思いやること、誰かとしあわせや楽しみ、悲しみを分かち合うことの大切さを学んでいきます。

15 神様のパッチワーク



- ① 山本悦子/作
佐藤真紀子/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1300円
- ④ 91ヤ020

四年生の^{むすぶ}結が書いた、家族への感謝と将来の夢についての手紙。それによって、結が特別養子縁組であることを知ったクラスメイトは気の毒そうな態度を取ります。しかし、家族が大好きな結はそれを不思議に思いません。いろいろな形の家族があることを知ることができる作品です。